

資料

平成29年度

参加・体験・実践型交通ボランティア養成事業

事前打合せ資料

(一財)日本交通安全教育普及協会

平成29年度 参加・体験・実践型交通ボランティア養成事業概要

1. 事業名

「平成29年度 参加・体験・実践型交通ボランティア養成事業」

2. 目的

本事業は、内閣府が地方公共団体の提案を受け、当該地域の実情を踏まえた上で、当該地域において必要な交通安全に資する事業を実施することにより、地域における自主的な交通安全活動を推進することを目的とする。

3. 主催

内閣府、実施地区実行委員会

4. 後援

開催県、市区町村、所轄警察署等

5. 事務局

(一財)日本交通安全教育普及協会

6. 実施地域

茨城県(水戸市)、山口県(周南市)

7. 実施期間

平成29年9月～平成29年12月までの期間

8. 参加者

茨城県水戸市 標準的人数 約300名

山口県周南市 標準的人数 約200名

9. 実施方法

実施地域ごとに実行委員会を設置する。実行委員は、各地域の実情に即したプログラム内容や参加者の募集方法等を検討し、プログラム当日の運営等に携わる。

なお、受託者は実行委員会に参加し、プログラム案が、より一層充実し効果的なものとなるよう、積極的に提案を行う。

プログラム実施後は、参加者及び実行委員を対象としたアンケート調査をそれぞれ実施するとともに、本事業を実施した結果を踏まえ、地域における交通安全教室等の実施方法・内容が今後より効果的かつ効率的なものとなるよう、実行委員会としての意見を取りまとめる。

各地域での実行委員会の設置を始めとした事業実施に際しては、県、実施市区町村及び地域において日常的に交通安全活動を行っている交通ボランティア団体や関係団体・機関（保育園・幼稚園や小学校、PTA、高齢者団体、所轄警察署等）との連携を図り、協力を得るものとする。

10. プログラム内容

実施時間については、3時間程度を目安として実施する。

（例）

【スケアードストレイト方式講習】

- ・ 時速 40 kmの車両による自転車後方への追突
- ・ 見通しの悪い交差点における一時不停止の自転車とバイク又は車両との衝突
- ・ 携帯電話やスマホの使用、イヤホンの装着、傘さし等の自転車が歩行者に衝突
- ・ 2人乗り自転車同士の衝突と対向車両との衝突
- ・ 大型車両による左折時の自転車又は歩行者の巻き込み
- ・ 歩道走行中の自転車が見通しの悪い交差点から出てきた車両と出会い頭に衝突

【その他】

交通安全シミュレーター(歩行、自転車、二輪車、四輪車)体験、飲酒運転擬似体験、シートベルトコンビンサー体験、反射材効果実験、交通安全 ×クイズ、交通安全腹話術・紙芝居等

茨城県水戸市については、高視認性安全ベストを装着した際に、効果を体験できるプログラムを組み入れる。

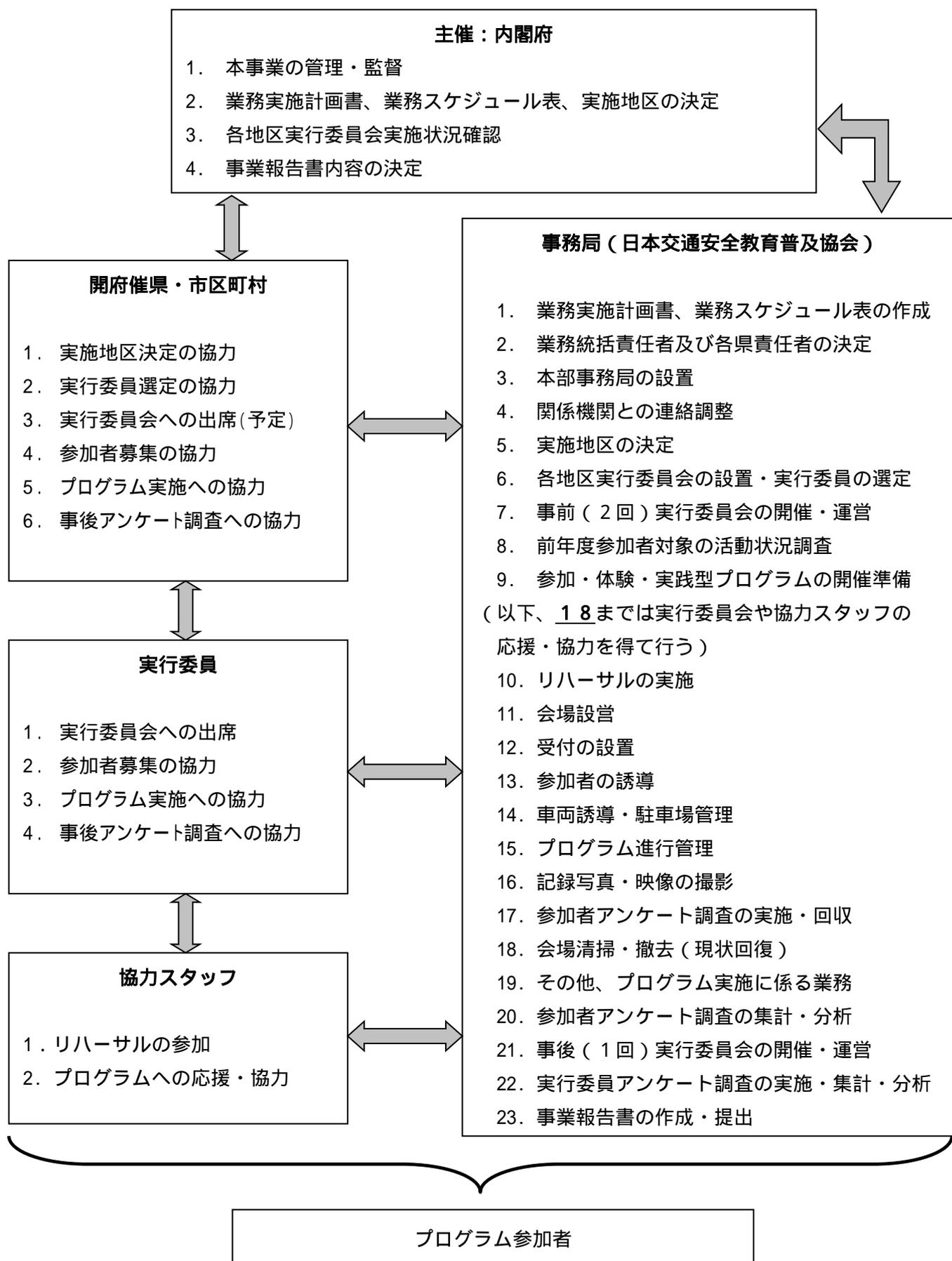
11. スケジュール(予定)

平成29年7月～プログラム実施まで	各地区実行委員会設置、事前実行委員会開催(2回)、会場手配、プログラムの印刷、参加者の募集、消耗品・備品・反射材用品等の選定、調達 各地区実施マニュアル作成、プログラム実施の諸準備等
平成29年9月～平成29年12月	各地区でプログラム実施(リハーサル、参加者及び実行委員へのアンケート調査の実施を含む。)
プログラム実施後～	事後実行委員会開催 アンケート調査の集計・分析

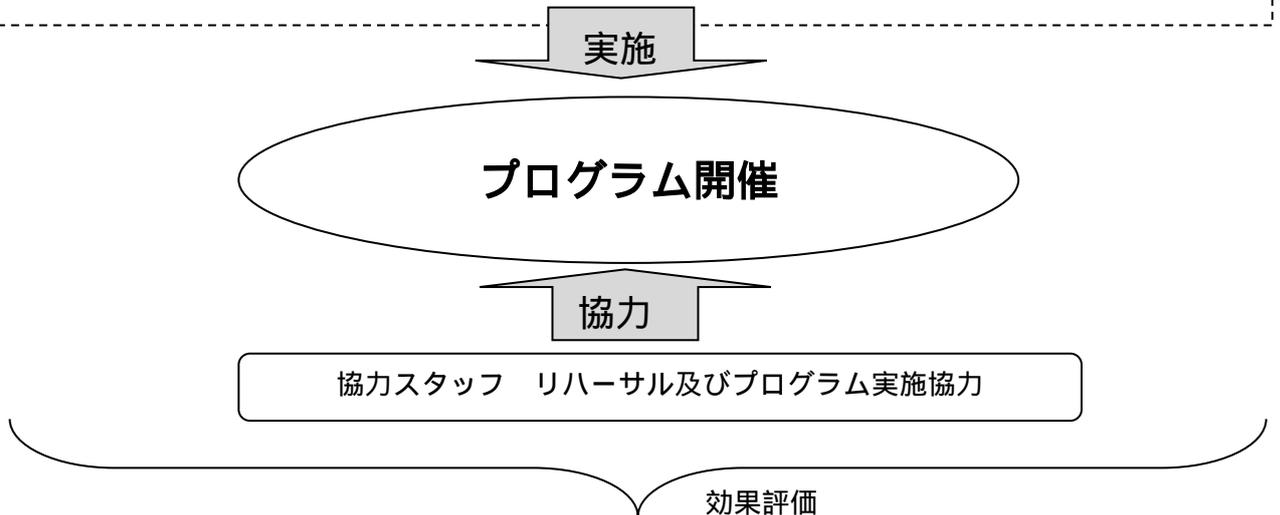
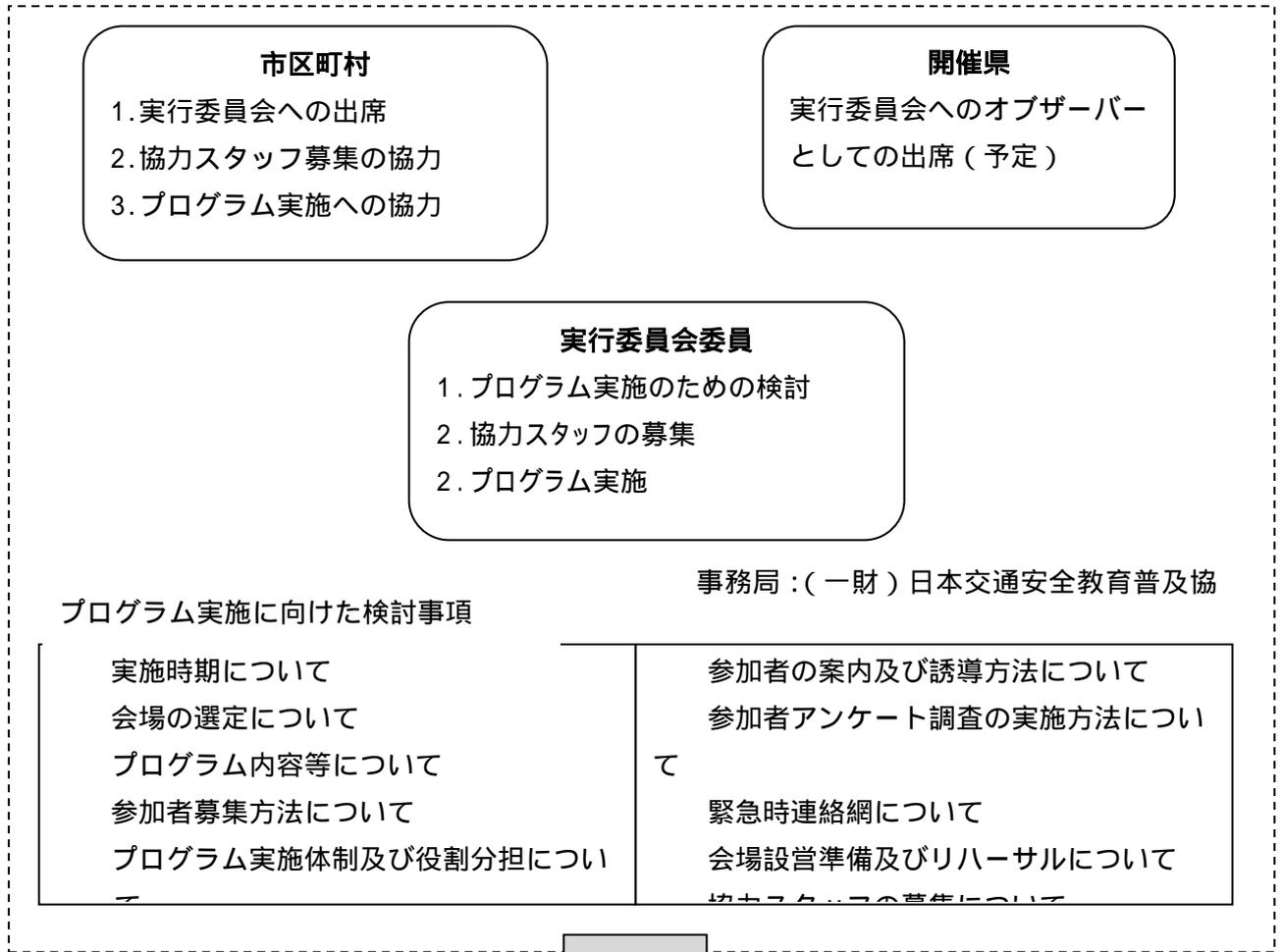
12. 経費の負担

本事業に要する経費は、原則として(一財)日本交通安全教育普及協会(事務局)が負担することとする。

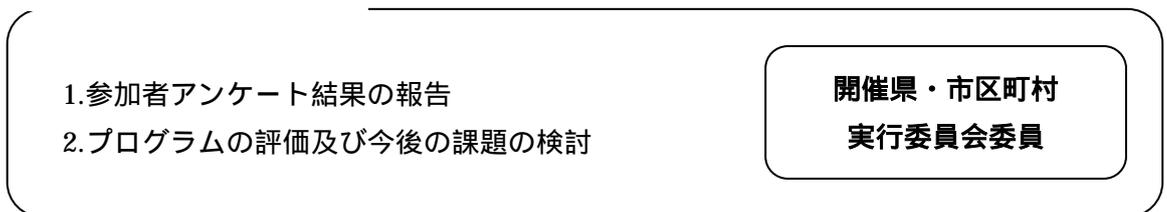
体制図



事前実行委員会の役割



事後実行委員会の役割



「平成29年度 参加・体験・実践型交通ボランティア養成事業」における 実行委員会の設置と検討事項について

1. 実行委員会の設置及び委員の選定について

開催県及び市区町村並びに地域において日常的に交通安全活動を行っている関係団体や機関（所轄警察署、保育園・幼稚園や小学校、PTA、高齢者団体及び交通ボランティア団体等）との連携・協力を得て実行委員会を進めてまいりますので、実行委員会委員は、これらの代表者等を中心として選定を行います。（標準的人数は15名程度）

2. 事前実行委員会検討事項について

実施時期について

子ども（園児、小学校低学年児童）や高齢者等が参加する場合には、曜日や開催時間等を十分に考慮して実施時期を検討する。

会場の選定について

プログラム内容や参加者数等を考慮するとともに、参加者の交通の利便性等にも十分に配慮した適切な会場の選定について検討する。

室内会場例：学校施設、公共の体育館、公民館 等

屋外会場例：学校の校庭、公共のグラウンド、自動車教習所 等

会場を学校施設等とする場合は、教育関係機関に照会の上、協力を得るようにする。

プログラム内容について

予想される参加者実態を考慮し、3時間を目安として、プログラム内容を検討する。

参加者募集方法について

参加対象の関係機関・団体等との連携・協力を考慮した、効果的な募集方法を検討する。

(例)

子どもの募集先：保育園、幼稚園、小学校、幼児交通安全クラブ 等

親（保護者）の募集先：PTA、交通ボランティア団体 等

高齢者の募集先：老人クラブ（高齢者団体）、交通安全協会、自治会 等

プログラム実施体制及び役割分担について

プログラムを実施するための必要な体制及び役割分担について検討する。

受付、会場整理、参加者誘導、来賓案内・応接、司会進行、指導者、備品準備、啓発品配布、音響・照明、救護、駐車場、記録写真・記録映像、会場清掃・撤去 等

参加者の案内及び誘導方法について

会場周辺の交通整理、会場施設の安全確認、救護所の設置、非常時誘導方法、誘導路の確認等、

参加者の安全管理対策について検討する。

参加者アンケート調査の実施方法について

アンケート調査の回収率を高めるための実施・回収方法について検討する。(回収率 100%目標)

緊急時連絡網について

自然災害等の不測の事態が生じた場合を想定した緊急連絡網の作成及び関係者への周知方法等について検討する。

会場設営準備及びリハーサルについて

実際のタイムスケジュール(実施マニュアル)に沿ってリハーサルを行い、予定時間、施設設備や準備する備品等に不備がないか最終確認する。

協力スタッフの募集について

プログラム実施上必要な協力スタッフ(標準的人数は10名程度)の募集・人選等に協力する。

3. 事後実行委員会検討事項について

参加者アンケート結果の報告

プログラムの評価及び今後の課題について

地域提案型交通安全支援事業

実施マニュアル

主 催：内閣府 ○○実行委員会

事務局：(一財)日本交通安全教育普及協会

～ 目 次 ～

事業概要・・・・・・・・・・・・・・・・

実施態勢・・・・・・・・・・・・・・・・

進行スケジュール・・・・・・・・・・

進行台本・・・・・・・・・・・・・・・・

役割分担一覧・・・・・・・・・・

会場レイアウト図・・・・・・・・・・

開会式レイアウト図・・・・・・・・

緊急連絡網・・・・・・・・・・

準備物品等チェックリスト一覧・・

実行委員会名簿・・・・・・・・・・

【事業概要】

1 事業名

交通安全教室 in〇〇（地域提案型交通安全支援事業）

2 目的

本事業は、内閣府が地方公共団体の提案を受け、当該地域の実情を踏まえた上で、当該地域において必要な交通安全に資する事業を実施することにより、地域における自主的な交通安全活動を推進することを目的とする。

3 主催

内閣府、〇〇実行委員会

4 事務局

一般財団法人日本交通安全教育普及協会

5 日時

平成29年〇〇月〇〇日（〇）〇〇：〇〇～〇〇：〇〇

6 場所

〇〇自動車学校（〇〇県〇〇市〇〇 TEL 〇〇 - 〇〇 - 〇〇）

7 参加者

交通指導員等、地域における交通安全の指導者的立場にある高齢者 〇〇名

8 プログラム内容

(1) 開会（主催者挨拶、来賓紹介等）

(2) 参加・体験型交通安全教室の開催

県警ブース

○ 歩行環境シミュレーター「わたりジョーズ君」、自転車シミュレーター体験
体験機器を使用した交通安全学習（酒酔いゴーグル、俊敏性測定機器等）

○ 反射材効果体験ほか

サポカーブース

セーフティ・サポートカーS（略称：サポカーS）体験乗車、展示車見学

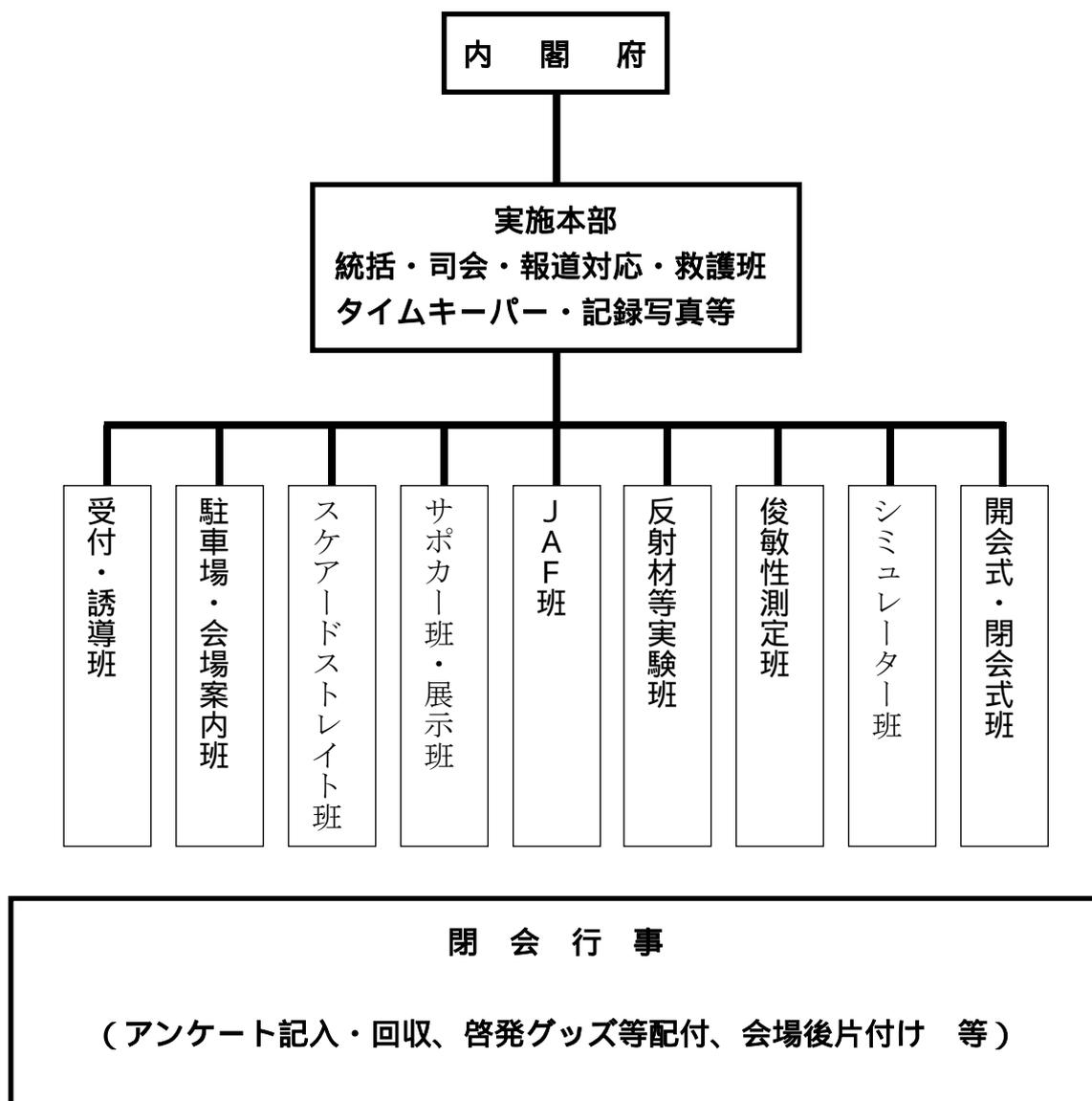
JAFブース

シートベルトコンビンサー体験（JAF）

(3) スケアードストレイト見学

(4) 閉会（閉会挨拶、アンケート回収等）

【実施態勢】



【進行スケジュール】

〇〇月〇〇日(〇)

時 間	内 容 等
	○ 歩行シミュレーター等の必要器材、配布物等の搬入 別添「交通安全教室使用物品チェックリスト」参照

〇〇月〇〇日(〇) 参加者：〇〇人

時 間	内 容 等	
	実行委員・協力スタッフ集合(各班のセッティング、リハーサル) 横断幕、案内看板(会場、駐車場)設置	
	受付(来賓名簿、参加者名簿のチェック)	
	開会式(主催者、実行委員長挨拶、来賓紹介、イベント紹介等)	
	参加・体験型交通安全教室	
	A チーム(反射タスキ:ブルー)	B チーム(反射タスキ:ピンク)
	【屋内会場】 歩行環境シミュレーター 「わたりジョーズ君」 「ミニわたりジョーズ君」 自転車シミュレーター 俊敏性測定機器体験 反射材効果実験 酒酔い疑似体験	【屋外会場】 セーフティ・サポートカーS ・ 体験乗車(〇〇台) ・ 車両展示(〇〇台) シートベルトコンビンサー
	【屋外会場】 セーフティ・サポートカーS ・ 体験乗車(8台) ・ 車両展示(12台) シートベルトコンビンサー	【屋内会場】 歩行環境シミュレーター 「わたりジョーズ君」 「ミニわたりジョーズ君」 自転車シミュレーター 俊敏性測定機器体験 反射材効果実験 酒酔い疑似体験
	スケアードストレイト見学	
	閉会行事(アンケート調査票記入、回収、啓発グッズ配付等)	

【進行台本】

事前広報(○:○~○:○)

時 間	事 項	場内案内アナウンス等	準備等
	受付開始	<ul style="list-style-type: none"> ○ 参加者名簿チェック ○ 班毎に指定した色付き反射たすきを配布 (A班:ブルー色、B班:ピンク色) ○ 来賓、参加者にプログラム等を配布 	プログラム 反射たすき アンケート調査票
		<ul style="list-style-type: none"> ○ 本日は、「交通安全教室 in 」にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。 ○ 間もなく開会の時刻となります。 開会式会場は、建物と教習コースの間となりますので、速やかにご集合ください。 	主催者、来賓、実行 委員等会場へ誘導

【開会】

○:○~○:

時 間	事 項	アナウンス	準備等
	開 会	<p>みなさん、こんにちは。只今より、「交通安全教室 in 」を開会いたします。 本日の司会を務めます事務局の と申します。よろしくお願いいいたします。</p>	来賓、実行委員代表 等、定位置
	主催者挨拶	<p>開会にあたりまして、当事業の主催者であります、 内閣府政策統括官(共生社会政策担当)付 交通安全啓発担当 ○○ ○○()がご挨拶 を申し上げます。</p> <p style="text-align: center;">~ 挨拶 ~</p> <p>ありがとうございました。</p>	
	実行委員会 委員長挨拶	<p>それでは、当事業の実行委員会を代表いた しまして、 県 部 課 ()がご挨拶申 し上げます。</p> <p style="text-align: center;">~ 挨拶 ~</p>	

	<p>来賓紹介</p> <p>進行交代</p> <p>スケジュール 説明</p>	<p>本来でしたら、皆様よりご挨拶を頂戴したいところですが、お時間の関係もございますので、ご紹介とさせていただきます。</p> <p>市 ○○部 課 ()様 警察署 課 (○○)様</p> <p>ここからの進行は、 県の担当者にバトンタッチさせていただきます。</p> <p>それでは、本日のスケジュールにつきまして、簡単にご案内させていただきます。</p> <p>皆様、色つきの反射タスキを身に着けていらっしゃいますが、ブルーがAチーム、ピンクがBチームとなっています。</p> <p>○時○分まで、Aチーム(ブルー)の方は、自動車学校建物2階でシュミレーターなどの体験を、Bチーム(ピンク)の方は、屋外にありますサポカー乗車体験、展示車両の見学、シートベルトコンビンサーなどを体験していただきます。</p> <p>○時○分に、Aチーム、Bチームが交代してそれぞれ体験していただきます。</p> <p>○時○分から屋外コースにて、プロスタントマンによる「スケアードストレイト」を見学していただきます。</p> <p>ご不明な点等がありましたら、ご遠慮なくお近くのスタッフにお申し付けください。</p> <p>なお、万が一体調がすぐれない方がおられましたら、お近くのスタッフにお申し付けください。</p> <p>それでは、よろしく申し上げます。</p>	
--	--	--	--

【スケアードストレイト】

〇:〇～〇:〇

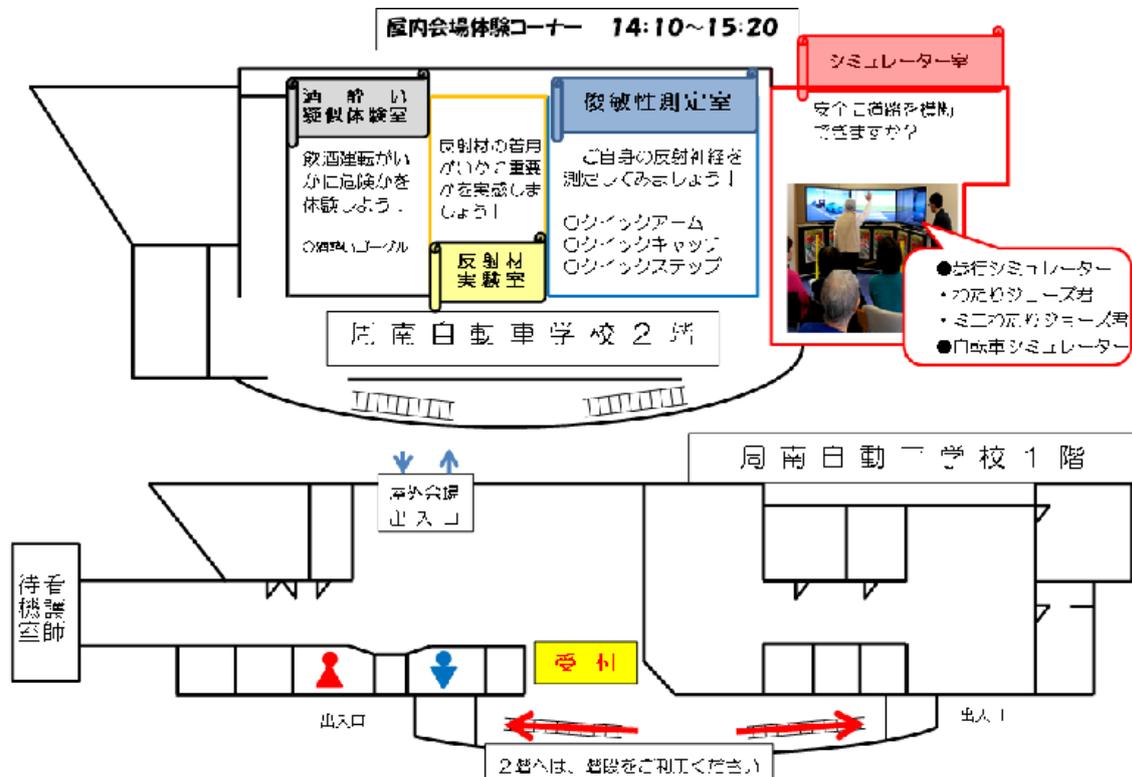
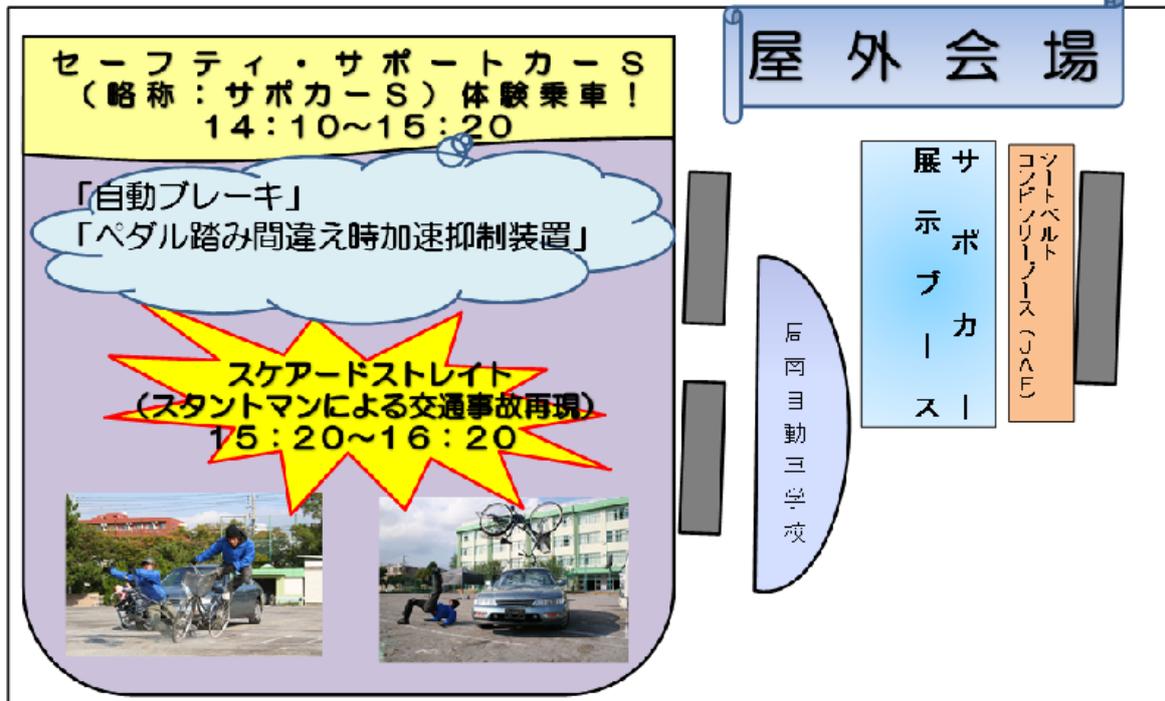
時 間	事 項	アナウンス	準備等
	事前告知 (1回目)	<p>皆さん、この後〇時〇分から、屋外コースにおきまして、プロスタントマンによる「スケアードストレイト」を行います。</p> <p>スタントマンの方々が、日常起こりやすい交通事故を再現していただきます。</p> <p>お時間になりましたら、屋外コースにお集まりください。</p>	
	事前告知 (2回目)	<p>スケアードストレイト開始5分前となりました。</p> <p>交通事故の再現は、屋外コースで行われますので、皆様お集まりください。</p>	
	スケアード ストレイト 開始	<p>それではお待たせしました。プロスタントマンによる交通事故再現「スケアードストレイト」をご覧ください。</p> <p>本日実施していただきますのは、「〇〇」の皆様です。</p> <p>皆様、大きな拍手でお迎えください。</p>	
	スケアード ストレイト 終了	<p>皆様、いかがでしたか。</p> <p>「〇〇」の方々に、日常起こりやすい交通事故再現をしていただきました。交通事故の恐怖を実感していただけましたか。</p> <p>交通事故に遭わないようにするためには、「交通事故につながる危険な行為をしない。」ことが重要だということを実感していただけましたと思います。</p> <p>ここで今一度、「〇〇」の皆様方に盛大な拍手をお願いいたします。</p> <p>閉会</p>	

【役割分担一覧】

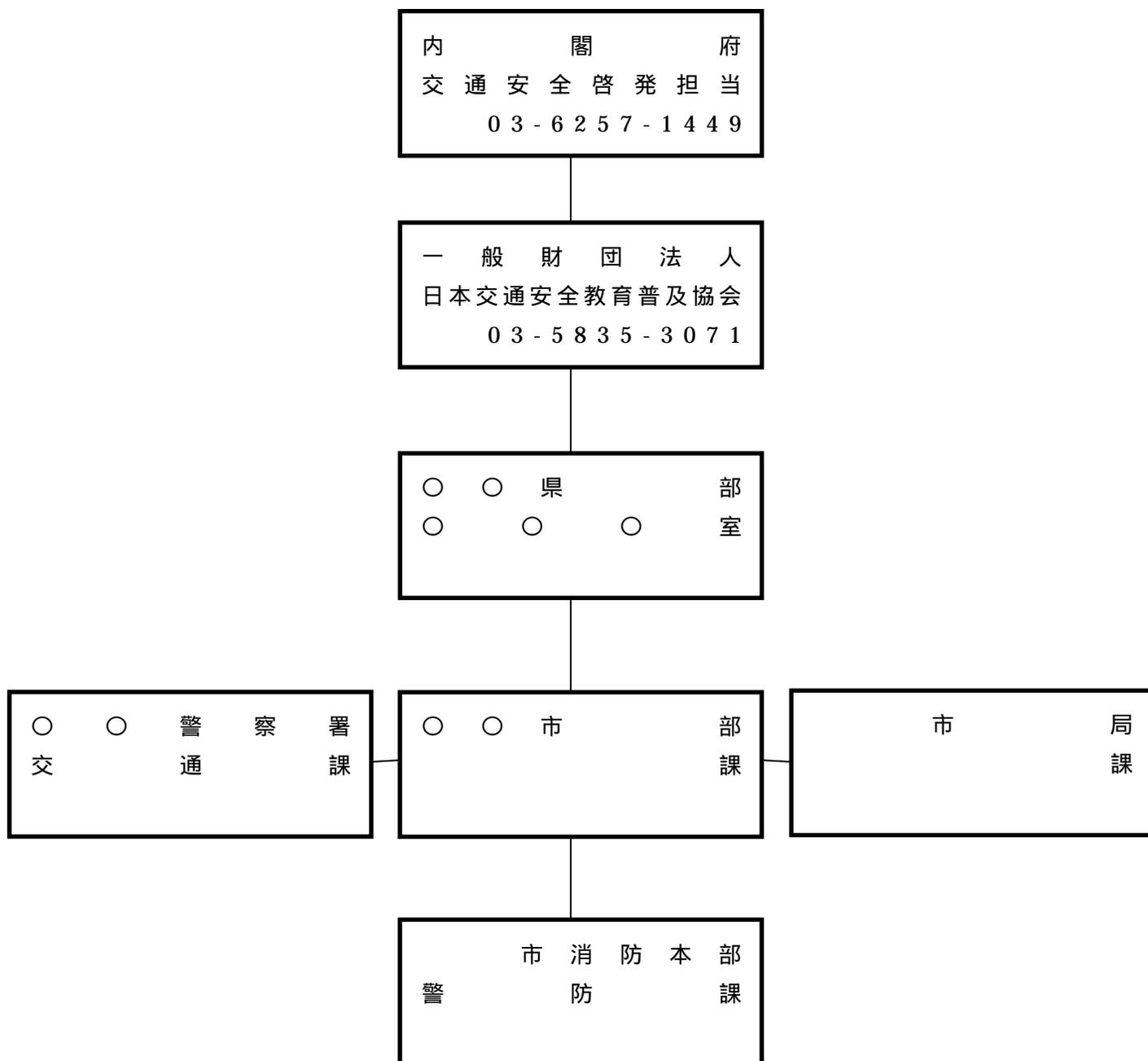
役 割	所 属	氏 名
総括		
司会		
報道対応		
救護		
写真・記録等		
受付（受講者）A組		
受付（受講者）B組		
駐車場（普通車）		
駐車場（大型車）		
歩行者シミュレーター		
自転車シミュレーター		
酒酔いゴーグル		
クイックアーム		
クイックキャッチ		
クイックステップ		
J A Fブース		
サポカーブース		
反射材ブース		

【会場レイアウト (図)】

交通安全教室 In 周南



【緊急連絡網】



【準備物等チェックリスト一覧表】

物 品 名	数 量	チエック	備考（担当等）
横断幕	1		
のぼり旗（棒）	2		
のぼり旗土台（水入れ用）	2		
ビニールひも	1		
はさみ、カッター	各1		
駐車場案内看板	2		
会場案内看板	1		
受付名簿（A、B班）	各1		
受付机、受付札	1		
プログラム			
反射たすき（ブルー・ピンク）			
ジャンパー・帽子			
啓発品			
啓発品			
サポカー啓発封筒			
啓発冊子			
啓発冊子			
啓発冊子			
歩行環境シミュレーター	2		
自転車シミュレーター	1		
酒酔い体験ゴーグル	6		
カラーコーン	18		
クイックアーム	1		
クイックキャッチ	1		
クイックステップ	1		
デジタルカメラ	1		
ゴーグルライト	10		
文房具	1		
シートベルトコンビンサー	1		
音響機材	1		
ワイヤレススピーカー	2		
マイクスタンド	1		
長机2、いす4	1		

【実行委員等名簿（順不同・敬称略）】

	役 職 等	所 属 等
1	委 員 長	
2	副 委 員 長	
3	委 員	
4	〃	
5	〃	
6	〃	
7	〃	
8	〃	
9	〃	
10	〃	
11	顧 問	
12	〃	
13	事 務 局	
14	〃	

ちいき 地域みんなの交通安全教室 in 水戸 アンケート
こうつうあんぜんきょうしつ

問1 はじめに、あなたのことを教えてください。

- せいべつ (性別) おとこ おんな
 1 男 2 女

問2 あなたはふだん、交通安全のことについて、だれと話すことがありますか。あてはまる番号全部をつけてください。

- せんせい かぞく とも はな
 1 先生 2 家族 3 友だち 4 だれとも話さない

問3 あなたは、きょうの行事に参加して、どう感じましたか。

- 1 とてもよかった 2 よかった 3 ふつう 4 よくなかった
 5 ぜんぜんよくなかった

問4 きょうの行事のプログラムは、どう感じましたか。プログラムごとに、番号に付けて下さい。

プログラム名	とてもよかった	よかった	ふつう	よくなかった	ぜんぜんよくなかった
ふくわじゅつ 腹話術による交通安全指導	1	2	3	4	5
はんしゃざい みかた 反射材の見え方	1	2	3	4	5
じどうしゃ ないりんさ 自動車の内輪差としかくたいけん 死角体験	1	2	3	4	5
じどうしゃ しょうとつじ 自動車の衝突時のしょうげきたいけん 衝撃体験	1	2	3	4	5

アンケートは、ウラにつづきます。

問5 きょうの行事ぎょうじに参加さんかして、どのようなことかんを感じましたか。あてはまる番号ばんごうぜんぶ全部にをつけてください。

- 1 交通こうつうルールや交通こうつうマナーを守ろうという気持ちまも きも つよが強くなった。
- 2 道路どうろでは、まわりの車くるまや人ひとに十分じゅうぶんちゅうい注意こうどうして行動きも つよしようという気持ちきも つよが強くなった。
- 3 交通こうつう安全あんぜんについてもっと知りたいという気持ちし きも つよが強くなった。
- 4 お年寄りの交通としよ こうつうあんぜん安全あんぜんについても考かんがえようという気持ちきも つよが強くなった。
- 5 特とくに変わかりはない。

問6 これからも、きょうのような行事ぎょうじに参加さんかしたいですか。

- 1 参加さんかしたい
- 2 参加さんかしたくない

きょうりよく
ご協力いただき、ありがとうございました。

地域みんなの交通安全教室 in 水戸 アンケート

問1 はじめに、あなたのことについて、教えてください。

(性別) 1 男 2 女

(年齢) ()歳

(所属) 1 老人クラブ・老人会 2 町内会・自治会 3 婦人会
 4 交通安全協会 5 交通安全母の会 6 行政
 7 警察
 8 その他()

問2 あなたの地区のプログラム内容について、評価をお願いします。

(1) 今日の行事は、

1 大変良かった 2 良かった 3 ふつう
 4 良くなかった 5 全然良くなかった(理由:)

(2) 今日の各プログラムをどう思われますか。

プログラム名	大変良かった	良かった	ふつう	良くなかった	全然良くなかった
腹話術による交通安全指導	1	2	3	4	5
反射材の効果体験	1	2	3	4	5
「内輪差」と「死角」体験	1	2	3	4	5
衝突時の衝撃体験	1	2	3	4	5

問3 本行事を実施し、参加者に期待したことで、達成できたと思うことは、何でしたか。
 あてはまるもの全てに を付けてください。

1 交通ルールや交通マナーの大切さを理解してもらう
 2 お互いが顔見知りになり、挨拶や声掛けができる雰囲気になってもらう
 3 家庭や地域の中で、交通安全に果たす役割を自覚する
 4 今日の行事がきっかけとなって、地域の交通安全活動への参加意欲が高まる
 5 家庭や地域の中で、交通安全について話し合う大切さを知ってもらう
 6 その他()

問4 交通ボランティア活動の実践の場としての、本事業の評価をお願いします。

(1) 本事業に、実行委員としてご参加いただいたことで、交通安全教育などの知識や技術向上の機会としていただけましたか。

1 大変役立った 2 役立った 3 ふつう
 4 役立たなかった 5 全然役立たなかった

お手数ですが裏面にもご回答下さい

(2) 本事業にご参加いただいたことによって、有益だったと思うことは、どのような点でしたか。あてはまるもの全てに を付けてください。

- 1 交通安全に関する知識の習得について
- 2 交通安全教育を行う際の指導方法について
- 3 交通安全教室実施のための企画立案について
- 4 交通安全教室の運営について
- 5 交通安全教室で使用する道具等の制作・調達について
- 6 行政や警察、他団体との連携について
- 7 その他()

(3) 本事業にご参加いただいたことにより、今後の交通安全活動に活用される予定ですか。

- 1 活用していきたい
- 2 一部活用していきたい
- 3 どちらともいえない
- 4 活用することは難しい

(4) 本事業への参加を契機として、今後、同様(又は類似)の体制で交通安全教室を実施したいと思いますか。実施したいと思う場合、それは現実的に可能だと思いますか。

- 1 実施したいし、可能だと思う
- 2 実施したいが、困難だと思う
- 3 実施したいと思わない
- 4 どちらともいえない

(5) 前問で「2 実施したいが、困難だと思う」と答えた方にお聞きします。困難だと思う理由は何ですか。ご自由にお書き下さい。

問5 本事業以外で、交通ボランティア活動に必要な知識や技術など(上記問4(2)の項目など)を向上させるためには、どのような機会が必要だと思いますか。

問6 今回、本行事に取り組んだことで、あなた自身に意識の変化や再認識したことがありましたか。あった場合は、具体的にお書きください。

問7 最後に、本行事に対するご意見・ご要望・ご感想等を自由にお書きください。

ご協力いただき、ありがとうございました。

交通安全教室 in 周南 アンケート

今後の事業への参考とさせていただきますので、アンケート調査にご協力ください。

問1 はじめに、あなたのことについて、教えてください。

- | | | | | |
|--------|-------|-------|---------|-------|
| (性別) | 1 男 | 2 女 | | |
| (年齢) | 1 20代 | 2 30代 | 3 40代 | 4 50代 |
| | 5 60代 | 6 70代 | 7 80歳以上 | |
| (運転免許) | 1 あり | 2 なし | | |

問2 今日の行事に参加したきっかけ(理由)は何でしたか。あてはまるもの全てに を付けてください。

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1 交通安全に興味があった | 2 市町等・敬老会からの案内によって |
| 3 知人に誘われた | 4 家族に勧められた |
| 5 おもしろそうだった | 6 その他() |

問3 今日の行事に参加しての感想をお聞かせください。

- (1) 今日の行事に参加して、
- | | | | |
|------------|--------|-------|----------|
| 1 大変良かった | 2 良かった | 3 ふつう | 4 良くなかった |
| 5 全然良くなかった | | | |
- (その理由:)

(2) 今日の各プログラムをどう思われますか。各プログラムの評価番号に を付けて下さい。

プログラム名	大変良かった	良かった	ふつう	良くなかった	全然良くなかった
スケアードストレイト	1	2	3	4	5
歩行環境・自転車シミュレーター	1	2	3	4	5
俊敏性測定機器体験	1	2	3	4	5
反射材効果実験・飲酒ゴーグル	1	2	3	4	5
サポートカーS体験乗車・展示	1	2	3	4	5
シートベルトコンビンサー	1	2	3	4	5

問4 今日の行事に参加しての、あなたの今の気持ちをお聞かせください。

- (1) 交通ルールや交通マナーを守らなければいけないという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ
- (2) 道路状況や交通状況などに十分注意して行動しようという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ
- (3) 友人や仲間と、交通安全について話し合おうという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ
- (4) 地域の子もたちや地域の皆さんを、交通事故から守ろうという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ
- (5) 交通安全のために、あなた自らが地域で何か役割を果たそうという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ
- (6) これからも機会があれば交通安全教室に参加しようという気持ちになりましたか。
1 はい 2 いいえ

問5 次の各項目にお答えください。

- (1) 開催日(曜日を含む)について 1 良かった 2 良くなかった)
(その理由:)
- (2) 行事全体の時間の長さについて 1 良かった 2 長かった 3 短)
かった)
(その理由:)
- (3) 参加者の数について 1 良かった 2 多かった 3)
少なかった)
(その理由:)
- (4) プログラム(ブース)の数について 1 良かった 2 多かった 3 少)
なかった)
(その理由:)
- (5) プログラム(ブース)の中での 1 良かった 2 良くなかった)
説明の仕方について)
(その理由:)
- (6) 全体の流れ(進行)について 1 良かった 2 良くなかった)
(その理由:)

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

(ご記入いただいたアンケート用紙は、係員までお渡しく下さい。)

[実行委員用]

【山口県周南市 平成29年11月16日】

交通安全教室 in 周南 アンケート

地域の交通安全活動及び本事業の今後一層の充実を図るため、アンケート調査にご協力ください。

問1 はじめに、あなたのことについて、教えてください。

(性別) 1 男 2 女

(年齢) ()歳

(所属) 1 老人クラブ・老人会 2 町内会・自治会 3 婦人会
4 交通安全協会 5 交通安全母の会 6 行政 7 警察
8 その他()

問2 あなたの地区のプログラム内容について、評価をお願いします。

(1) 今日の行事は、

- 1 大変良かった 2 良かった 3 ふつう 4 良くなかった
5 全然良くなかった

(その理由:)

(2) 今日の各プログラムをどう思われますか。各プログラムの評価番号に を付けて下さい。

プログラム名	大変良かった	良かった	ふつう	良くなかった	全然良くなかった
スクエアドストレイト	1	2	3	4	5
歩行環境・自転車シミュレーター	1	2	3	4	5
俊敏性測定機器体験	1	2	3	4	5
反射材効果実験・飲酒ゴーグル	1	2	3	4	5
サポートカーS体験乗車・展示	1	2	3	4	5
シートベルトコンビンサー	1	2	3	4	5

問3 本行事を実施し、参加者に期待したことで、達成できたと思うことは、何でしたか。あてはまるもの全てに を付けてください。

- 1 交通ルールや交通マナーの大切さを理解してもらう
2 お互いが顔見知りになり、挨拶や声掛けができる雰囲気になってもらう
3 家庭や地域の中で、交通安全に果たす役割を自覚する
4 今日の行事がきっかけとなって、地域の交通安全活動への参加意欲が高まる
5 家庭や地域の中で、交通安全について話し合う大切さを知ってもらう
6 その他()

問4 交通ボランティア活動の実践の場としての

お手数ですが裏面もご回答下さい

(1) 本事業に、実行委員としてご参加いただいたことで、交通安全教育などの知識や技術向上の機会としていただけましたか。

- 1 大変役立った 2 役立った 3 ふう 4 役立たなかった
5 全然役立たなかった

(2) 本事業にご参加いただいたことによって、有益だったと思うことは、どのような点でしたか。あてはまるもの全てに を付けてください。

- 1 交通安全に関する知識の習得について
2 交通安全教育を行う際の指導方法について
3 交通安全教室実施のための企画立案について
4 交通安全教室の運営について
5 交通安全教室で使用する道具等の制作・調達について
6 行政や警察、他団体との連携について
7 その他()

(3) 本事業にご参加いただいたことにより、今後の交通安全活動にご活用される予定ですか。

- 1 活用していきたい 2 一部活用していきたい 3 どちらともいえない
4 活用することは難しい

(4) 本事業への参加を契機として、今後、同様(又は類似)の体制で交通安全教室を実施したいと思いませんか。実施したいと思う場合、それは現実的に可能だと思いますか。

- 1 実施したいし、可能だと思う 2 実施したいが、困難だと思う
3 実施したいと思わない 4 どちらともいえない

(5) 前問で「2 実施したいが、困難だと思う」と答えた方にお聞きします。困難だと思う理由は何ですか。ご自由にお書き下さい。

問5 本事業以外で、交通ボランティア活動に必要な知識や技術など(上記問4(2)の項目など)を向上させるためにはどのような機会が必要だと思いますか。

問6 今回、本行事に取り組んだことで、あなた自身に意識の変化や再認識したことがありましたか。あった場合は、具体的にお書きください。

問7 最後に、本行事に対するご意見・ご要望・ご感想等を自由にお書きください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

各地区啓発資料・配布グッズ一覧

開催県	開催地区	対象	グッズ
茨城県	水戸市	参加者	高視認性安全ベスト
			緊急ホイッスルライト
山口県	周南市	参加者	スター・ムーンライトキー
			緊急ホイッスルライト

各地区配布 啓発資料一覧

開催県	開催地区	対象	啓発資料名
茨城県	水戸市	参加者	
山口県	周南市	参加者	シルバーエイジの交通安全